

# 市民と議会のつどい(平成24年第2回議会報告会) 実施報告書



加茂文化センター(11/10)



アスピアやましろ(11/10)



高の原小学校(11/10)



梅美台小学校(11/11)



市役所(11/11)

## 市民と議会のつどい(平成24年第2回議会報告会) 会場別内訳表

班	開催日 (開催時間)	会場	一般 参加者数	担 当 議 員								事務局
				班 代表者	司会者	議会 代表挨拶	報告者	閉会 挨拶	記録者	フリー		
1	11月10日(土) 10-11:55	加茂文化センター 第1・第2研修室	8人	6人	長岡	河口	長岡	高岡	長岡	酒井 倉	高味	吉岡
2	11月10日(土) 14-16	アスピアやましろ 視聴覚・研修室	2人	6人	酒井	曾我	酒井	西岡政 山本	西岡政	片岡 谷川		川下
3	11月10日(土) 19-20:50	高の原小学校 会議室	7人	6人	高味	高味	西岡努	炭本	吉元	倉 兎本		川下
4	11月11日(日) 14-15:45	梅美台小学校 ランチルーム	2人	6人	中野	呉羽	尾崎	伊藤	中野	七条 柴田		松井
5	11月11日(日) 19-20:30	市役所 住民活動スペース	4人	6人	島野	島野	中野	西山	尾崎	深山 長岡		森岡
合 計			23人	30人								

## 市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）実施報告書

開催日時	平成24年11月10日（土）10時00分 ～ 11時55分	
開催場所	加茂文化センター 第1・第2研修室	
担当議員	班代表者	長岡 一夫
	司会者	河口 靖子
	報告者	高岡 伸行
	記録者	倉 克伊、酒井 弘一
	班員 (上記以外)	高味 孝之
一般参加者数	8人	
主な質疑・意見等	<p>Q：議会だよりP2の見出し「コンビニ交付で住基カード無料」は、コンビニでカード交付のように読める。表現がおかしいのでは。 A：指摘の通りだ。</p> <p>Q：同じくP8の議案名「木津川市長、副市長…条例の一部改正」があるが、給与減額は市長のみ。混乱する。読売新聞記事も3人が給与減額のように間違った記事になっていた。 A：減額は市長のみだが条例名をそのまま出したので混乱する結果となったと思われる。</p> <p>Q：窓口とコンビニと発行手数料に50円の差がある。その理由は何か、おかしい。一体、発行手数料のコストはどうなっているか。5月報告会でも質問したが資料を持ち合わせないとの答だった。手数料のコストを改めて聞きたい。 A：差はおかしいとの議員発言はあったが、行政は法的に問題なしと答弁。コストは今お答えできない、申し訳ない。</p> <p>Q：委員会審査をもっと十分に時間をかけてやって欲しい。カードの無料発行が2年間だけというのも不公平だ。 A：委員会としてしっかり受け止める。</p> <p>Q：先のやり取りからも市民にわかりやすい議会広報を求めたい。 A：そのように努力する。</p> <p>Q：小学校の有人警備廃止をめぐる質疑の記事で、答弁がかみ合っていない。経費面だけの答弁に終わっている。住民票などのコンビニ交付の件もいろんなデメリットを克服する内容で答弁がない。質疑が荒い。議員は厳しい質疑をやって欲しい。 A：住基ネットの議案は厚生常任委員会に付託された。審査内容はP9、</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>1 2に掲載している。3月議会に係るものは5月号に掲載している。行政側の答弁は“個人情報保護に万全を期す”と説明だった。</p> <p>Q：議会は年4回の開催。一方報告会は年2回。議会ごとに報告会をやって欲しい。</p> <p>A：まず年2回からスタートさせようとした経過を説明した上で、ご意見は持ち帰って検討する。</p> <p>Q：一般質問事項のネットでのアップが遅い。公開を早めることはできないか。</p> <p>A：いろんな点で考えていけるのではないかと思う。</p> <p>Q：市長の給与カットで10%は大きい。担当者の責任と思うが担当職員はどうなったのか。</p> <p>A：短期間に4回のミスがあり、うち2回は1カ月のうちに連続した経過を説明した上で、担当職員の処分については確認する。</p> <p>Q：前回、防災問題で発言したがホームページでも議会だよりでも記事になっていない。請願のことだけが記録されている。おかしい。会場責任者だった議員に言えばいいのだな。 (当時の発言内容)</p> <p>議会だより19号には請願のことが2ページにわたって掲載されているのに、20号には請願記事がない。なぜか？請願を出したらとか議員のみなさんがまとまって行動していただければすべてうまくいくというような時代ではなくなったのではないか。地震があつて東北の方は地震直後に市役所へ行ったか？行こうにも市役所が流されているのだからあの人たちが生き延びたのは自分たちで、地域で生き延びたもの。市役所へ行けば何とかなるという時代ではない。地域の自立した力を高めないともしもの場合生き残れないということがわかったのではないか。だから、19号で大きく書かれているがたやすい考えではないかと思う。20号にないのはそういう考えなのか。それとも請願自体がなかったのかお聞きします。</p> <p>(検証)</p> <p>当時の発言は、請願があつたかなかつたかに集約されると考えて、記録が整理したと考えられる。</p> <p>A：わかる者がいないので確認する。記録者2人体制で正確を期している。</p> <p>Q：当尾小が閉鎖になって当尾の子どもはスクールバスが無料で出ている。一方、銭司の子どもらは有料。差がつくのはおかしい。当尾のスクールバスの教育委員会告示が出されているが、議会は確認しているのか。教育委員会議も発言が少なく、不十分な会議だ。</p> <p>A：教育委員会では小学生通学バスの補助も議論されているが結論が出ていない。当尾のスクールバス無料について議会は当然だと確認して</p>
----------------------	--

<p>主な質疑・意見等</p>	<p>いる。</p> <p>Q：議会だよりの補正予算委員会審査記事で討論が出されていない。どういうことか。正確な内容の記事をお願いします。</p> <p>A：討論は反対も賛成もあった。記事にしなかったのは申し訳ない。</p> <p>Q：市長あての要望はその後どうなったのか。例えば支所や図書館に市民が市の情報収集に使えるパソコンを置いて欲しいということを前回お願いした。どうなったのか。</p> <p>A：支所にはパブコメなどの資料は置いている。パソコンから情報を得る際は職員へ言ってもらったら対応するとのことだ。</p> <p>Q：それはいいが、市長に対する要望だから市長から何らかの回答があつてしかるべきだ。</p> <p>A：市長へ伝えた要望に対する回答は、議長とも相談して市長へ行うよう求めていく。</p> <p>Q：クリーンセンター建設の動きを聞きたい。財政見通しはどうか。</p> <p>A：組合の基金を使えるか否か一致を見ていない。土壌調査は新たに50カ所のボーリング調査予定だ。</p> <p>Q：50カ所もか？それは知らなかった。</p> <p>Q：いろんな要望を出したが、回答が半年後では遅い。議員の一般質問などで取り上げて市長に回答させて欲しい。</p> <p>A：ご意見として承った。</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	<p>○議会報告会で出された市長あて要望に対し、きちんと市長（行政）から回答をして欲しい、との発言が複数の方からあった。行政としても議会から受けた報告に対しては市民にも議会にも何らかの対応をすべきだ。</p>

そ の 他 特 記 事 項	<p>○先の全協で確認済みだが、問われたことに答えられなかった場合、また調べると約束した内容については、相手が特定できる場合は後日急いで直接伝えること。また、その他のことでも、議会だよりの紙面かホームページで回答を行うべきだ。</p> <p>○司会が私見を述べたり長々話すのはどうか？また、報告は概ね20分程度となっているのに5分余で終わってしまうのはいかがなものか。司会者には参加した議員に発言させる姿勢が求められるし、報告者にも短すぎず長すぎず適度な時間で正確な報告が求められると思う。その点で、考えるべき場面があった。</p> <p>○委員会審査を時間にとらわれずもっと慎重に、もっと十分に、という意見があった。真剣に受け止めねばならない。</p> <p>○議長がわざわざ地域長会議で議会報告会の開催を案内したのに地域長の参加はゼロ。残念だ。</p>
------------------	--

上記のとおり、報告します。

平成24年11月29日

木津川市議会議長 尾崎輝雄様

市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）

第1班 代表者 長岡 一夫

## 市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）実施報告書

開催日時	平成24年11月10日（土） 14時00分 ～ 16時00分	
開催場所	アスピアやましろ 視聴覚・研修室	
担当議員	班代表者	酒井 弘一
	司会者	曾我千代子
	報告者	西岡 政治、山本 和延
	記録者	片岡 廣、谷川 光男
	班員 (上記以外)	
一般参加者数	2人	
主な質疑・意見等	<p>Q：今回の参加状況は前回より少ない。どのように考えられているのか。前はもう少し多かったように思う。</p> <p>A：前回の議会報告会後も色々と論議し実施しているが、参加者は少ない。市民の立場からの提案をお願いしたい。</p> <p>Q：各会派でのミニ集会の参加状況はどうか。</p> <p>A：各会派等で実施しているが、参加状況は少ない。（3～5名）今回、山城地域では通園バス廃止の関係で6人であった。</p> <p>Q：コンビニの住基カード普及は反対しないが、もっと普及する方法を考えるべきである。普及することによって窓口の人員が削減できる。</p> <p>A：議員の中には議会で賛否はあったが、決定された。推進は行政で、議会はすべきではないと考える。</p> <p>Q：やましろ保育園通園バス廃止を行政が決定された。議会はどうか対応されるのか。</p> <p>A：保護者の方から市長、議長に要望があった。今後、バス存続の請願書が提出される予定。議会で審議する。</p> <p>Q：バス廃止に伴う代替は検討されたのか。保護者から有料バスの送迎の要望はなかったのか。</p> <p>A：行政の説明会では代替案は無かった。9月1日の説明会では有料バスの要望はあった。3園の保育園合併経過と事業仕分けについて、結果概要を説明する。</p> <p>Q：一般質問に、旧町の既得権が残っている、整理すべきとあるが、具体的には何か。</p> <p>A：図書館が市内に3か所ある。図書の数等を均等に整理すべきと言っている。</p>	

主な質疑  
・意見等

Q：合併浄化槽区域の補助金に増額区域があると聞くが、どうか。

A：決定されていない。公共下水道と合併浄化槽の費用負担について、公平にすることが望ましいと考える。

Q：前回質問のあった庁舎のLPガスの問題はどうなったのか。

A：経費を比較すると都市ガスが安い、災害時の対応等も含めてLPガスの使用を行政が判断されたと思う。

Q：木津小学校の校内の中に、車を置くことが良いのか。前回の報告会以後、確認されたのか。

A：公用車と一部図書館数台はあるが、他には無いと聞いている。返事をしなかったことを謝罪し、今後改めていく。

Q：議会は4回あるが、報告会は2回でよい。参加人数も多い少ないはあるが、少なければ質問時間も多くなるので良いのでは。報告会は続けてほしい。

Q：クリーンセンターの積立金はどの程度あるのか。

A：約6億円と聞いている。

Q：クリーンセンター事業費100億円必要であるが、財政上問題はないのか。補助金は3分の1程度か。

A：副市長から平成28年度供用開始と聞いている。補助金はもう少しあると思う。財政は厳しいが、何とかできると判断している。

意見：保育園送迎バス廃止については、市民の中には賛成の方もおられるので、廃止は仕方ないと思う。

A：議員の内でも色々な考えがある。木津町域幼稚園の送迎バスで、3,000万円の赤字が出ている状況である。

Q：保育園の正規職員数の割合はどうか。

A：市では8保育園あるが、6:4の割合（正規6）。市の正規職員は499人である。

意見：議会だよりの内容はこれで十分である。議員は、他の方で頑張ってもらいたい。

Q：各種団体の補助金の交付はどうされているのか。

A：補助金交付要綱により交付している。

Q：監査報告・事業報告は、議員は確認されているのか。

A：行政での確認と議会の確認がある。議会は、決算書でチェックしている。

Q：市長交際費使途の考え方を聞きたい。教育委員歓送迎会・校長歓送



主な質疑・意見等	迎会の支出はどうなるのか、疑問だ。全廃すべきだ。 A：微妙です。行政に伝える。
質問・要望等で行政側へ報告すべき内容	○市長交際費の使途はこれでいいか。全廃を求める。 ○木津小学校に図書館利用者以外の車がたくさん停まっている。
その他特記事項	○1週間毎日防災行政無線で案内してもらったが、一般参加2人は少なすぎる。 ○前回の議会報告会で“調査と約束”としたのに、できていなかった点が2件あった。謝罪したが、きちんと解決すべきだった。

上記のとおり、報告します。

平成24年11月27日

木津川市議会議長 尾崎輝雄様

市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）

第2班 代表者 酒井 弘一

## 市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）実施報告書

開催日時	平成24年 11月10日（土） 19時00分 ～ 20時50分	
開催場所	高の原小学校 会議室	
担当議員	班代表者	高味 孝之
	司会者	高味 孝之
	報告者	炭本 範子
	記録者	倉 克伊、兎本 尚之
	班員 (上記以外)	吉元 善宏、西岡 努
一般参加者数	7人	
主な質疑・意見等	<p>Q：バス運行事業の実績はどのようになっているか。きのつバスは便利なので、是非存続してほしい。</p> <p>A：きのつバスは奈良交通に委託しており、約4,900万円の負担、利用者数245,857人。当尾線は約1,450万円、16,788人。山城地域は約600万円、9,840人となっている。</p> <p style="padding-left: 2em;">地域公共交通総合連携協議会で、サービス再検討調査結果に基づき新たな交通サービスの実現に向け検討されている。</p> <p>Q：学校の警備が機械警備に変更されるのはなぜか。</p> <p>A：安全面を確保しつつ経費削減ができるためである。</p> <p>参加者の意見：一人の警備員よりも機械警備の方が安全だ。</p> <p>Q：国民健康保険の運営状況はどうか。</p> <p>A：加入世帯は8,652世帯で、全世帯の33%である。開業医数の増加や低所得者の増加により、状況は厳しい。</p> <p style="padding-left: 2em;">平成22年度に税率が改正されたことや収納率のアップ等により、23度決算では黒字決算となっている。</p> <p>参加者の意見：国保加入の健康な人の保険税の返還すれば、健康に注意をするのでは。</p> <p>Q：市外に向かって市の売りは何なのか。</p> <p>A：総合計画の目指すべき将来像「水・緑・歴史が薫る文化創造都市」を実現する中で、文化財の数が京都府内で京都市に次いで2番目であること。また、若い世帯が増え、人口が増加していることと考える。</p> <p>参加者の意見：農業をされている方々は大変だと思うので、有害鳥獣対策の事業は頑張してほしいと思う</p>	

質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容	無し。
そ の 他 特 記 事 項	○他に、「6月議会での請願に反対された理由を教えてください。」 「各議員は、木津川市の将来のビジョンはどのように考えているのか。」 との質問があり、それぞれ発言を行った。

上記のとおり、報告します。

平成24年11月29日

木津川市議会議長 尾 崎 輝 雄 様

市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）

第3班 代表者 高味 孝之

## 市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）実施報告書

開催日時	平成24年11月11日（日） 14時00分 ～ 15時45分	
開催場所	梅美台小学校 ランチルーム	
担当議員	班代表者	中野 重高
	司会者	呉羽 真弓
	報告者	伊藤紀味枝
	記録者	七条 孝之、柴田はすみ
	班員 (上記以外)	尾崎 輝雄
一般参加者数	2 人	
主な質疑・意見等	<p>Q：有権者が何万人もおられる中で、これだけの人数で開催されることをどのように思われているかお聞きします。          今まで報告会をされていて、どのような改革をされているのかお尋ねします。</p> <p>A：議会基本条例に則って行っているが、参加者の少ないことに頭を痛めている。          地域長さんにもご案内している。          もう少しテーマも考えていかなければと考えている。          全議員が集まって一か所でやることも取り組むべきかとも考えている。</p> <p>Q：広報なんか見ない。たぶん多くの方が読まれていない。興味がない。自分に関係ないから読まない。興味のあることには参加する。          ごみ処理問題などには反響が大きい。          どういったところに関心を持つのか、どういったところに来るのか、どういったところに来ないのか考える必要がある。          自分が興味が無かったら来ない。何度か来られている方ばかりに思う。          ほとんどの方が興味がない。          本当に報告会がよいのか、もっと違う方法がないのか。          先ほどの説明は執行機関の内容を説明しているので、議会機関としての説明をしていただいたほうが、もっと議会の議決機関として話してほしい。</p> <p>A：アドバイス、プラスご指摘として真摯に受け止めていきたいと思えます。          今後、人数を増やすための努力というか方策というのは、それぞれの視点からそれぞれの議員を含め議会全体として考えていかねばと思っている。</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>それぞれの議員がきちんと受け止めて対応を考えていきたいと思 います。</p> <p>テーマを設定しての集いを開催してはどうかの案も出ている。例え ばクリーンセンターについて話し合おうとか、過去にあった水道料金 の統一については市民の方がどう考えているのか、今後テーマを制定 してはどうかとの案も出ているので検討、真剣に考えます。</p> <p>Q：反対討論に対してどのような答えがあったかが読みとれない。 どのような結果で賛成多数で可決されたのかが見えてこない。</p> <p>A：反対討論は自身の意思を表明して、この後、その後の討論について はどなたも回答する仕組みになっていない。議会の仕組みです。</p> <p>Q：住基カードについて、セキュリティ面が心配である。</p> <p>A：今議会は住基カードの条例改正の案件で、先の議会ではセキュリテ ィや費用対効果について議論した上で、コンビニ交付が決まった。行 政からセキュリティも心配ないとの答弁でした。</p> <p>参加者の意見：個人的には便利になるので賛成。セキュリティ等しっか り管理して欲しい。</p> <p>Q：マスコットキャラクターは、どれくらいの頻度で利用されているの か。</p> <p>A：ある意味積極的な活用はされていないが、様々なイベントには出動 している。</p> <p>金額的には高額。いづみ姫自体わかっておられない方も多い。まだ まだ知名度が足りない。</p> <p>木津川アートでは十分活動されている。</p> <p>Q：市議会だよりの反対討論、賛成討論が一般市民に全くわからない。 議会がどういう形であって、ここで書かれている常任委員会がまず全 くわからない。相当行政を知っている人間しかわからない。まず、そ こから説明しないと、これを読んだだけではわかりません。説明され たところで、ああ、こうなってるんだとの感覚です。</p> <p>不能欠損は適切かがわかりません。</p> <p>税機構って何ですか、UR機構と書いて民間の団体かなと思う。 非常に市民にとって分かりにくい内容が多いなど感じられる。</p> <p>常任委員会の動きの中で手数料条例の一部改正、印鑑条例の一部改 正が書かれています、これに対するQとAの関係がよくわかりません。</p> <p>まず、手数料条例の一部改正の中身が何なのかよくわかりません。</p> <p>市議会だよりをよく読んでもらうためには、まず、ここに書いてい る内容が本当に市民にわかるのか支持者に突き合わせて、これわかり ますかと話してはどうか。その上で、ああこういうことなんだ、これ がわからないんだということを知られ、その上で整理されたらよりよ い議会だよりができると思います。</p>
----------------------	---

主な質疑  
・意見等

A：非常にありがたいお言葉だし、引き続き広報をきっちりしていかなければと意を強くした。ページ数が限られているとか言い訳しないで、市民から見てわかる言葉が大前提と常から言っている。

言葉が抜けているのがあるのかなと感じます。

広報委員会の中で少し検討させていただいて、何か追加記事とか追加特集とか組めればよい。より読んでいただけるような工夫を考えていきたい。

議会主導、議員主導で作っている議会だよりって少なく、私たちは日にちをとって議論してやり取りしながらやっている。でも足りないところが沢山あるということなので、そこはしっかりと受け止めていかなければと思います。

Q：反対討論はこういうもの、賛成討論はこういうものという形で、より議会をよく知っていただく上で、本当に子どもたちに教えるような気持ちで作っていただけると、大人だけじゃなくて家族で話し合えるかなと思う。

議会とはこういうものである、要するに行政は執行機関であって議会はそれを監視する役目。本当の議会ってこういうものだというものを作っていただけると本当のところありがたいなと思う。そうすれば投票にも行こうかなと思う気もします。

議会基本条例を作られた中で、どのような改革が進められたのかお答えください。

議会基本条例・自由討議にも非常に興味を持っています

A：今は、自由討議は委員会ではできていないが、本会議でもできるようにしたい。

改革を進める上で自由討議は欠かせない。何故なら議員の力量が問われ、市民が討議を見ていただき、議員一人ひとりの資質の向上にも繋がると思います。今後、議員各位が議会基本条例に沿って議会改革を進めてまいります。

Q：クリーンセンターの土壌調査等の結果について、これまであまりオープンに出せなかったということでオープンにしてはどうか。大学の方も検討するように言われていたように思うが、それについて委員会ではどうか。

A：土壌調査の結果報告されました。今後どうしていくのか京都府との協議中で今の段階ではない。

Q：公表の方法とかはまだ決まってないのか。

A：環境影響調査の件についてはホームページで全部見える形にしてくださいと指摘している。議会、委員会ではまだ聞いていない状態です。

Q：どのように進んでいるのか。

A：市としては重大な案件で、28年度稼働を目指している。

環境影響調査、土壌汚染の調査をしている段階、地元住民の理解を

得るためにもきちんと公開するのが大前提です。それで公表して意見をもらう制度を作っていく段階で、予算とか議決が必要でない案件で結論が進んでいるものでない。

Q：調査された費用は木津川市が持つのか。

A：国の交付税算入がある。いろんな費用は発生してくるが、国が交付税をみるのと、精華町とも負担割合が関わってくるので木津川市が全てみる金額ではない。

Q：元々廃棄物が埋められていても仕方ない場所であったのか。

A：わかった上で選定した。

Q：焼却場なのに廃棄物が埋められているのか。

A：ガラ、不燃物であり、今から考えると劣悪化かもしれないが、当時はそういう運営であった。

Q：当時の事業主体は西部塵埃処理組合であり、民間企業だとそこに処理責任とか問われるかなと思うが、木津川市が調査費用を負担することになっているのか。

A：クリーンセンター建設の様々な経緯もあり、非常に悩ましいところではある。

Q：28年の稼働を目指しているとのことですが、議会としてはどのように考えているのか。

A：議会として、こうですとは言えないので、それぞれの今出席している議員のクリーンセンターについてどう考えているかというところを述べて参考にさせていただきたいと思います。（出席議員が発言を行った。）

Q：議会報告会になかなか人が集まらないということですが、人の集まるような所に行くという考えはないのか。

A：平和堂のアルプラ等開いている日に、こちらから出て行って、出張議会報告会をしてはどうか、相手さんの提供してくださる店の理解も得なければならないが。一度そういうのも試みてはどうかとの声もあります。

Q：梅美台、州見台が新しく出来上がって、ガーデンモールありますので駐車場の一角でも借りきって出来るのではと思う。

議会報告会の改革というところで、そういった形で、どこかでやっていただければより広く市民の方にも皆さんが真剣に考えていただいていることが伝わるのかと思うし、また他市の方からも来られている方がいると思いますので、周辺自治体にもよい影響が与えられるのかという気もします。

A：貴重な意見を議長と議運の委員長が聞いていただいていますので、

	<p>また皆で話し合っていきたいと思います。</p> <p>Q：出向くというのは大きな施設があるのでよいと思います。分散より一回でよいと思います。</p> <p>採決結果を見ると、ある意味、特定した人が反対で民主主義の世界でこうならざるを得ない。</p> <p>一番気になるのは、反対されている意見がどういう意見なのか本当のところを聞きたい。反対討論が本当にどういうものなのか、議会の方からお示しいただけるのか、いただけないのかが一番ポイントかなと思います。</p> <p>でないと、行政が指定された中身については、ほとんどがOKに見えてしまう。</p> <p>条例とかは行政から出てくるが、やはり必要な部分については議会の方から条例なり、いろんなことを提出していただきたい。</p> <p>どうしても、ほとんど上がってくるものを賛成か反対かということになる。やはり議会基本条例を決められた時に議会自らがどうするかと決めたので、政策とかそのあたりについては一年に一度ぐらい出したらどうか。</p> <p>A：反対した理由は何故かを知りたい気持ちはわかります。木津川市の議会運営上、反対討論の二人のみであれば、一人は取り下げなければならない構造になっている。私個人としては申し入れをしている。議員提案も積極的にしていきたい。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	<p>無し。</p>
<p>そ の 他 特 記 事 項</p>	<p>無し。</p>

上記のとおり、報告します。

平成24年11月29日

木津川市議会議長 尾崎輝雄様

市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）

第4班 代表者 中野重高



## 市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）実施報告書

開催日時	平成24年11月11日（日）19時00分 ～ 20時30分	
開催場所	木津川市役所 住民活動スペース	
担当議員	班代表者	島野 均
	司会者	島野 均
	報告者	西山幸千子
	記録者	深山 國男、長岡 一夫
	班員 (上記以外)	尾崎 輝雄、中野 重高
一般参加者数	4人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：耕作放棄地はどうするのか。 また、高齢化が進んでいる中、動物の被害も絶えない。 京都市に現れた鹿や熊が、加茂と山が繋がっているので被害が更に発生する。市としてどのような対策を考えているか。</p> <p>A：耕作放棄地の活性化についての質問だと思うが、一般質問した議員が同席していないので答弁はできない。</p> <p>Q：財政は黒字か。 女性職員の服装が公務員らしくなく派手だ。議会で注意してほしい。これに関連した議員の一般質問に行政は答えていない。</p> <p>A：平成23年度決算は、4億2,494万円の黒字だ。 また、議員の一般質問に関係することは、今日、出席している他の議員は答えられない。</p> <p>Q：広報の一般質問の答弁は、部長の名前を入れてほしい。</p> <p>A：広報には、担当部長を明記している。一人しかいないのでわかると思う。</p> <p>Q：東山墓地のことを生活環境部長に問うても返事が無いので、今日、議会に聞いている。</p> <p>A：返事をするのは議会でなく、行政である。</p> <p>Q：地球温暖化についての意見書のことを聞きたい。結果はどうなったのか。</p> <p>A：厚生常任委員会で審議したが、委員全員賛成に至らず、意見書の提出は断念した。</p> <p>Q：山城病院の名称変更はおかしい。</p> <p>A：山城病院組合議会議員が出席していないので、答弁はできない。</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>Q：相楽小学校の通路は段差があり、大変危険だ。修理をしてほしい。 A：要望として行政に伝える。</p> <p>Q：テーマを決めてから、「市民と議会のつどい」をされたらどうか。 A：全員協議会で協議する。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	<p>無し。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>無し。</p>

上記のとおり、報告します。

平成24年11月15日

木津川市議会議長 尾崎輝雄様

市民と議会のつどい（平成24年第2回議会報告会）

第5班 代表者 島野 均